

## マスミューチュアル生命 2015年度第3四半期業績のお知らせ

マスミューチュアル生命保険株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:井本 満)の2015年度第3四半期(2015年4月1日~2015年12月31日)の業績につきまして、以下のとおりお知らせいたします。

### 2015年度第3四半期業績

1. 主要業績	…1 頁
2. 資産運用の実績 (一般勘定)	…2 頁
3. 四半期貸借対照表	…4 頁
4. 四半期損益計算書	…5 頁
5. 経常利益等の明細 (基礎利益)	…7 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	…8 頁
7. 特別勘定の状況	…9 頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	…9 頁
【参考】証券化商品等への投資状況	…10 頁

# マスミューチュアル生命について

MassMutual Life Insurance Company

マスミューチュアル生命は、米国総合金融グループ「マスミューチュアル・フィナンシャル・グループ」に属し、日本国内シニア・法人マーケットを中心に事業展開する生命保険会社です。「お客さま目線」を第一に開発した商品を、提携金融機関・代理店等を通じ提供しております。

マスミューチュアル生命の URL: [www.massmutual.co.jp](http://www.massmutual.co.jp)

## ▶ 格付けについて

マスミューチュアル生命はスタンダード&プアーズ社(S&P)より保険財務力格付けにおいて「A+」の評価を受けています。

※表記の格付けは2016年2月11日現在の評価であり、将来的に変更される可能性があります。また、格付けは格付会社の意見であり、保険金支払などについて格付会社が保証を行うものではありません。

A+

保険財務力格付け  
スタンダード&プアーズ社

## マスミューチュアル・フィナンシャル・グループについて

マサチューセッツ・ミューチュアル・ライフ・インシュアランス・カンパニー(米国マスミューチュアル)は、1851年創業の大手生命保険相互会社であり、会員及び利益配当付保険契約者のために運営されています。同社はその長い歴史にわたって健全な財務体質と好調な業績を維持しており、配当保証はしていませんが、1860年代以降、適格利益配当付保険契約者に対し毎年配当を実施してきました。米国マスミューチュアルでは、終身生命保険をベースとしつつ生命保険、就業不能(所得補償)保険、長期介護保険、退職/401(k)プランニングサービス、年金保険などお客さまの金融ニーズに合わせた商品を提供しています。さらに、拡大する同社の強力な金融専門家のネットワークにより、お客さまが財産を長期的に管理される上での確かな決断を下されるよう助力しています。

「マスミューチュアル・フィナンシャル・グループ」は、マサチューセッツ・ミューチュアル・ライフ・インシュアランス・カンパニーならびにその関係会社及び販売代理店を指すマーケティング・ネームです。米国マスミューチュアルはマサチューセッツ州スプリングフィールドに本拠を有しており、主要関係会社には、バブソン・キャピタル・マネジメント・LLC、その子会社であるコーナーストーン・リアルエステート・アドバイザーズ・LLC、ベアリング・アセット・マネジメント・リミテッド、ザ・ファースト・マーカンタイル・トラスト・カンパニー、マスミューチュアル・インターナショナル・LLC、MML・インベスターズ・サービス・LLC、メンバーズ FINRA & SIPC、オツペンハイマー・ファンド・インク、ザ・マスミューチュアル・トラスト・カンパニー・FSB が含まれます。

マスミューチュアル・フィナンシャル・グループの URL: [www.massmutual.com](http://www.massmutual.com)

## ▶ 米国マスミューチュアルの格付けについて

グループの中核となっている「マサチューセッツ・ミューチュアル・ライフ・インシュアランスカンパニー」はスタンダード&プアーズ社(S&P)より保険財務力格付けにおいて「AA+」の評価を受けています。

※表記の格付けは2016年2月11日現在の評価であり、将来的に変更される可能性があります。また、格付けは格付会社の意見であり、保険金支払などについて格付会社が保証を行うものではありません。

AA+

保険財務力格付け  
スタンダード&プアーズ社

## 1. 主要業績

### (1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2014年度末		2015年度第3四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数		金 額	
			前年度末比		前年度末比	
個 人 保 険	154	17,162	153	99.5	17,503	102.0
個人年金保険	126	10,941	141	112.0	12,808	117.1
団 体 保 険	-	0	-	-	0	85.1
団体年金保険	-	12	-	-	11	98.9

(注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資（ただし、個人変額年金保険については保険料積立金）と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2014年度第3四半期累計期間				2015年度第3四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数		金 額			
		新契約	転換による純増加		前年同期比		前年同期比	新契約	転換による純増加	
個 人 保 険	13	2,703	2,703	-	8	63.8	2,163	80.0	2,163	-
個人年金保険	9	1,333	1,333	-	19	191.9	2,438	182.9	2,438	-
団 体 保 険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
団体年金保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。

2. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資（ただし、個人変額年金保険については基本給付金（一時払保険料相当額））です。

### (2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：億円、%)

区 分	2014年度末	2015年度第3四半期会計期間末	
			前年度末比
個 人 保 険	1,313	1,357	103.3
個人年金保険	1,042	1,268	121.6
合 計	2,356	2,625	111.4
うち医療保障・生前給付保障等	304	287	94.4

・新契約

(単位：億円、%)

区 分	2014年度第3四半期累計期間	2015年度第3四半期累計期間	
			前年同期比
個 人 保 険	223	179	80.3
個人年金保険	1,069	2,105	196.9
合 計	1,293	2,285	176.7
うち医療保障・生前給付保障等	5	3	58.1

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。

2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

3. 新契約の年換算保険料において、転換契約については転換純増に係る年換算保険料を計上しています。

## 2. 資産運用の実績（一般勘定）

### (1) 資産の構成

(単位：百万円、%)

区 分	2014年度末		2015年度 第3四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	33,101	1.5	36,331	1.5
買 現 先 勘 定	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-
買 入 金 銭 債 権	160,089	7.2	156,421	6.3
商 品 有 価 証 券	-	-	-	-
金 銭 の 信 託	-	-	-	-
有 価 証 券	1,937,025	86.6	2,184,308	88.4
公 社 債	990,448	44.3	1,014,270	41.0
株 式	33	0.0	17	0.0
外 国 証 券	932,338	41.7	1,156,755	46.8
公 社 債	885,037	39.6	1,105,609	44.7
株 式 等	47,301	2.1	51,146	2.1
そ の 他 の 証 券	14,204	0.6	13,264	0.5
貸 付 金	17,051	0.8	16,183	0.7
不 動 産	1,795	0.1	1,876	0.1
繰 延 税 金 資 産	-	-	5,565	0.2
そ の 他	88,905	4.0	70,919	2.9
貸 倒 引 当 金	△ 346	△ 0.0	△ 348	△ 0.0
合 計	2,237,622	100.0	2,471,258	100.0
う ち 外 貨 建 資 産	714,843	31.9	988,165	40.0

(注) 「不動産」については土地・建物を合計した金額を計上しております。

## (2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの）

（単位：百万円）

区 分	2014年度末					2015年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
			差 益	差 損	差 益			差 損		
満期保有目的の債券	360,729	382,497	21,767	22,067	299	348,055	365,202	17,146	17,686	539
責任準備金対応債券	1,085,474	1,185,417	99,942	100,145	203	1,322,641	1,428,396	105,754	110,013	4,258
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の有価証券	593,318	622,445	29,127	32,143	3,015	628,055	632,362	4,307	20,003	15,696
公 社 債	77,183	80,235	3,051	3,135	83	97,409	100,322	2,913	3,050	137
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	487,417	509,931	22,514	24,901	2,387	500,488	498,473	△ 2,015	13,501	15,516
公 社 債	473,694	493,663	19,969	22,356	2,387	490,600	487,618	△ 2,982	12,534	15,516
株 式 等	13,722	16,267	2,545	2,545	-	9,887	10,854	966	966	-
その他の証券	9,465	12,806	3,340	3,340	-	9,458	11,904	2,445	2,455	9
買入金銭債権	19,251	19,472	220	765	544	20,699	21,662	963	995	32
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	2,039,522	2,190,360	150,837	154,356	3,518	2,298,752	2,425,961	127,208	147,703	20,494
公 社 債	987,397	1,079,744	92,347	92,662	315	1,011,357	1,117,014	105,657	105,842	184
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	882,790	930,471	47,680	50,230	2,549	1,122,479	1,132,767	10,288	30,469	20,180
公 社 債	865,068	910,014	44,946	47,496	2,549	1,108,591	1,117,774	9,182	29,363	20,180
株 式 等	17,722	20,456	2,733	2,733	-	13,887	14,993	1,105	1,105	-
その他の証券	9,465	12,806	3,340	3,340	-	9,458	11,904	2,445	2,455	9
買入金銭債権	159,869	167,337	7,468	8,122	653	155,458	164,274	8,816	8,936	119
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

（単位：百万円）

区 分	2014年度末	2015年度第3四半期会計期間末
満期保有目的の債券	-	-
非上場外国債券	-	-
その他	-	-
責任準備金対応債券	-	-
子会社・関連会社株式	-	-
その他の有価証券	27,575	36,983
非上場国内株式（店頭売買株式を除く）	33	17
非上場外国株式（店頭売買株式を除く）	-	-
非上場外国債券	-	-
その他	27,541	36,965
合 計	27,575	36,983

## (3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

### 3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	2014年度末	2015年度
		要約貸借対照表 (2015年3月31日現在)	第3四半期会計期間末 (2015年12月31日現在)
		金 額	金 額
( 資 産 の 部 )			
現 金 及 び 預 貯 金	債 権	33,456	36,689
買 入 金 銭 債	権 券	160,089	156,421
有 価 証 券		1,974,131	2,218,841
(うち国債)	(	524,102)	( 563,211 )
(うち地方債)	(	16,111)	( 16,102 )
(うち社債)	(	450,235)	( 434,956 )
(うち株式)	(	33)	( 17 )
(うち外国証券)	(	932,338)	( 1,156,755 )
貸 付 金	金 付	17,051	16,183
保 険 約 款 貸	付 金	9,746	9,840
一 般 貸 付	付 金	7,305	6,343
有 形 固 定 資 産	産 産	2,054	2,593
無 形 固 定 資 産	産 産	479	885
再 保 険	貸 付	715	253
そ の 他 資 産	産 産	87,696	69,239
繰 延 税 金 資 産	産 産	-	5,565
貸 倒 引 当 金	産 産	△ 346	△ 348
資 産 の 部 合 計		2,275,327	2,506,325
( 負 債 の 部 )			
保 険 契 約 準 備 金	金	1,981,664	2,242,352
支 払 準 備 金	金	19,960	22,095
責 任 準 備 金	金	1,960,665	2,219,368
契 約 者 配 当 準 備 金	金	1,038	888
再 保 険	借 債	562	475
社 会 債	債	24,400	53,200
そ の 他 負 債	債	173,927	127,710
未 払 法 人 税 等	務 務	4,785	2,730
リ ー ス 債 務	務	10	8
そ の 他 の 負 債	債	169,131	124,972
退 職 給 付 引 当 金	金	1,440	1,482
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	金	77	96
特 別 法 上 の 準 備 金	金	5,474	6,368
価 格 変 動 準 備 金	金	5,474	6,368
繰 延 税 金 負 債	債	3,274	-
負 債 の 部 合 計		2,190,820	2,431,685
( 純 資 産 の 部 )			
資 本 金	金	30,519	30,519
資 本 剰 余 金	金	17,481	17,481
資 本 準 備 金	金	17,481	17,481
利 益 剰 余 金	金	3,024	11,688
そ の 他 利 益 剰 余 金	金	3,024	11,688
繰 越 利 益 剰 余 金	式	3,024	11,688
自 己 株 式	式	△ 5	△ 5
株 主 資 本 合 計		51,019	59,683
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	金	21,417	3,586
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	益	12,069	11,370
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		33,487	14,956
純 資 産 の 部 合 計		84,506	74,639
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計		2,275,327	2,506,325

#### 4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	
	2014年度 第3四半期累計期間 〔2014年4月1日から 2014年12月31日まで〕	2015年度 第3四半期累計期間 〔2015年4月1日から 2015年12月31日まで〕
	金 額	金 額
<b>経 常 収 益</b>	446,349	468,046
保 険 料 等 収 入	337,458	417,477
（うち保険料）	（ 336,790 ）	（ 416,705 ）
資 産 運 用 収 益	107,416	48,361
（うち利息及び配当金等収入）	（ 36,852 ）	（ 46,304 ）
（うち有価証券売却益）	（ 5,161 ）	（ 1,002 ）
（うち金融派生商品収益）	（ - ）	（ 838 ）
（うち為替差益）	（ 59,516 ）	（ - ）
（うち特別勘定資産運用益）	（ 4,533 ）	（ - ）
そ の 他 経 常 収 益	1,474	2,207
<b>経 常 費 用</b>	429,336	454,723
保 険 金 等 支 払 金	124,418	144,484
（うち保険金）	（ 11,703 ）	（ 16,196 ）
（うち年金）	（ 32,430 ）	（ 39,942 ）
（うち給付金）	（ 25,508 ）	（ 27,586 ）
（うち解約返戻金）	（ 51,072 ）	（ 56,598 ）
（うちその他返戻金）	（ 2,205 ）	（ 2,609 ）
責 任 準 備 金 等 繰 入 額	252,795	260,837
支 払 備 金 繰 入 額	3,698	2,134
責 任 準 備 金 繰 入 額	249,097	258,702
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額	0	0
資 産 運 用 費 用	24,256	14,351
（うち支払利息）	（ 86 ）	（ 564 ）
（うち有価証券売却損）	（ 498 ）	（ 4,597 ）
（うち有価証券評価損）	（ 209 ）	（ 610 ）
（うち金融派生商品費用）	（ 23,056 ）	（ - ）
（うち為替差損）	（ - ）	（ 7,467 ）
（うち特別勘定資産運用損）	（ - ）	（ 256 ）
事 業 費 用	24,239	29,971
そ の 他 経 常 費 用	3,626	5,078
<b>経 常 利 益</b>	17,012	13,322
<b>特 別 損 失</b>	1,046	895
固 定 資 産 等 処 分 損	403	2
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額	642	893
<b>税 引 前 四 半 期 純 利 益</b>	15,965	12,426
法 人 税 及 び 住 民 税	5,087	5,246
法 人 税 等 調 整 額	△ 244	△ 1,483
法 人 税 等 合 計	4,842	3,762
<b>四 半 期 純 利 益</b>	11,123	8,663

## 注記事項

(四半期貸借対照表関係)

1. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の貸借対照表価額は、58,723 百万円であります。
2. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

当期首現在高	1,038 百万円
当第3四半期累計期間契約者配当金支払額	149 百万円
利息による増加等	0 百万円
当第3四半期会計期間末現在高	888 百万円
3. 金額の記載単位未満は、切捨てて表示しております。

(四半期損益計算書関係)

1. 1株当たり四半期純利益は49,617円51銭であります。  
なお、算定上の基礎である四半期純利益は8,663百万円、普通株式の期中平均株式数は174千株であります。潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

## 5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2014年度 第3四半期累計期間	2015年度 第3四半期累計期間
基礎利益 A	14,809	16,242
キャピタル収益	64,854	12,557
金銭の信託運用益	-	-
売買目的有価証券運用益	-	-
有価証券売却益	5,161	1,002
金融派生商品収益	-	838
為替差益	59,516	-
その他キャピタル収益	175	10,716
キャピタル費用	59,838	12,675
金銭の信託運用損	-	-
売買目的有価証券運用損	-	-
有価証券売却損	498	4,597
有価証券評価損	209	610
金融派生商品費用	23,056	-
為替差損	-	7,467
その他キャピタル費用	36,073	-
キャピタル損益 B	5,015	△ 118
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	19,824	16,123
臨時収益	73	-
再保険収入	-	-
危険準備金戻入額	-	-
個別貸倒引当金戻入額	73	-
その他臨時収益	-	-
臨時費用	2,885	2,800
再保険料	-	-
危険準備金繰入額	2,885	2,796
個別貸倒引当金繰入額	-	4
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-
貸付金償却	-	-
その他臨時費用	-	-
臨時損益 C	△ 2,811	△ 2,800
経常利益 A+B+C	17,012	13,322

（参考）その他キャピタル収益・費用の内訳

	2014年度 第3四半期累計期間	2015年度 第3四半期累計期間
その他キャピタル収益	175	10,716
責任準備金戻入額等（キャピタル収益該当分）	-	10,412
その他運用収益のうちキャピタル収益該当分、他	175	303
その他キャピタル費用	36,073	-
責任準備金繰入額等（キャピタル費用該当分）	36,061	-
その他運用費用のうちキャピタル費用該当分、他	12	-

## 6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2014年度末	2015年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	172,778	193,047
資本金等	50,760	59,190
価格変動準備金	5,474	6,368
危険準備金	13,822	16,619
一般貸倒引当金	13	11
その他有価証券の評価差額×90%(マイナスの場合100%)	27,186	4,615
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	△ 844	△ 842
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	34,239	32,648
負債性資本調達手段等	40,900	69,700
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	-	-
控除項目	-	-
その他	1,225	4,737
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	47,425	52,525
保険リスク相当額 $R_1$	7,267	8,728
第三分野保険の保険リスク相当額 $R_8$	498	467
予定利率リスク相当額 $R_2$	9,367	9,971
最低保証リスク相当額 $R_7$	13	20
資産運用リスク相当額 $R_3$	36,320	40,508
経営管理リスク相当額 $R_4$	1,069	1,193
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	728.6%	735.0%

(注) 1. 上記は保険業法施行規則第86条、第87条及び1996年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。  
2. 最低保証リスク相当額 $R_7$ は、標準的方式により算出しています。

## 7. 特別勘定の状況

### (1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	2014年度末		2015年度第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険		5,329		4,975
個人変額年金保険		32,426		30,107
団体年金保険		-		-
特別勘定計		37,756		35,083

### (2) 保有契約高

#### ・個人変額保険

(単位：千件、百万円)

区 分	2014年度末		2015年度第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険（有期型）	-	-	-	-
変額保険（終身型）	0	5,330	0	5,229
合 計	0	5,330	0	5,229

#### ・個人変額年金保険

(単位：千件、百万円)

区 分	2014年度末		2015年度第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	1	32,633	1	30,196
合 計	1	32,633	1	30,196

## 8. 保険会社及びその子会社等の状況

資産運用を業務とする子法人等を有しておりますが、その全ての投資を当社の財務諸表に直接反映させているため連結財務諸表は作成しておりません。

【参考】証券化商品等への投資状況

以下の項目は、金融安定化フォーラム(FSF)の報告書を踏まえ、2015年度第3四半期会計期間末の証券化商品等への投資状況について記載したものです。

証券化商品等への投資状況

＜証券タイプ別、格付別残高(時価ベース)及び損益の状況＞

(単位:百万円、%)

証券タイプ	2015年度第3四半期会計期間末							合計	占率	含み損益	実現損益
	AAA	AA	A	BBB	BB以下	その他	その他				
①特別目的事業体(SPEs)一般	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
a) ABCP	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
b) SIV	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
②債務担保証券(CDO)	-	-	-	-	-	414	414	0.1	368	△ 7	
a) ABS-CDO	-	-	-	-	-	192	192	0.0	189	-	
b) CLO	-	-	-	-	-	221	221	0.0	178	△ 7	
c) CBO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
③商業用不動産担保証券(CMBS)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
④レバレッジド・ファイナンス及び類似のリスクの高いローン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
⑤その他	429,374	23,233	9,051	45,865	13,282	6	520,814	99.9	21,417	△ 14	
a) 住宅ローン債権担保証券(RMBS)	423,357	16,919	907	429	113	6	441,734	84.7	20,624	△ 14	
うち 住宅金融支援機構債	268,957	2,432	-	-	-	-	271,390	52.1	11,948	-	
うち 米国政府系機関債等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
b) その他のABS	5,480	605	3,121	848	-	-	10,055	1.9	11	-	
c) ABL	536	706	-	-	-	-	1,242	0.2	-	-	
d) クレジットリンクノート	-	5,002	5,023	44,587	13,169	-	67,781	13.0	781	-	
合計	429,374	23,233	9,051	45,865	13,282	421	521,228	100.0	21,786	△ 22	
占率	82.4	4.5	1.7	8.8	2.5	0.1	100.0	-	-	-	
うちサブプライム関連投資	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

＜クレジット・デフォルト・スワップ(CDS)売建の格付別想定元本及び損益の状況＞

(単位:百万円、%)

	AAA	AA	A	BBB	BB以下	その他	合計	占率	含み損益	実現損益
クレジット・デフォルト・スワップ(売建)	-	10,037	55,730	36,030	3,500	-	105,299	100.0	896	△ 2
占率	-	9.5	52.9	34.2	3.3	-	100.0	-	-	-
うちサブプライム関連のCDS売建取引	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※裏付資産は以下のとおりです。

- ABS-CDO---米国のCDO
- CLO---欧州のローン
- 住宅ローン債権担保証券---国内及び豪州の住宅ローン
- その他のABS---国内外のオートローン債権、カードローン債権、航空機ローン債権等
- ABL---国内のクレジットカード債権及び航空運輸事業の将来債権
- クレジットリンクノート---国内企業及び外国政府を参照するクレジットデフォルトスワップ
- クレジット・デフォルト・スワップ(売建)---参照組織=国内外の企業及び政府等

※格付は格付投資情報センター、日本格付研究所、ムーディーズ、スタンダード・アンド・プアーズの長期格付を記載しています。

複数の格付機関の格付がある場合は、最も低い格付で記載しています。

クレジットリンクノートについては、参照する各国内企業及び外国政府の格付を総合して記載しています。

※「含み損益」は時価から簿価を差し引いたものであり、「実現損益」は売却損益と減損損失の合計額です(利息および配当金収入等は含めていません)。

《用語説明》

- ABCP (Asset Backed Commercial Paper) : 資産担保コマーシャルペーパー
- ABL (Asset Backed Loan) : 求償対象を裏付資産に限定したノンリコースローン
- ABS (Asset Backed Security) : 資産担保証券
- ABS-CDO (ABS-Collateralized Debt Obligation) : ABS(資産担保証券)を裏付資産として発行される債務担保証券
- CBO (Collateralized Bond Obligation) : 債券担保証券(債券を裏付資産として証券化した債務担保証券)
- CDO (Collateralized Debt Obligation) : 債務担保証券(債券やローンなどから構成される資産を裏付資産として証券化した債務担保証券)
- CDS (Credit Default Swap) : クレジットデフォルトスワップ(債務者の信用リスクを対象とする「プロテクション」を売買するデリバティブ取引)
- CLO (Collateralized Loan Obligation) : ローン担保証券(ローンを裏付資産として証券化した債務担保証券)
- CMBS (Commercial Mortgage Backed Securities) : 商業用不動産担保証券(商業用不動産を裏付資産として証券化した資産担保証券)
- RMBS (Residential Mortgage Backed Securities) : 住宅ローン債権担保証券(住宅ローンを裏付資産として証券化した資産担保証券)
- クレジットリンクノート: 参照する企業等の信用リスクを別の債券に組み込んだ債券
- サブプライムローン: 過去に延滞や破産経験があり、資産や所得と比べた負債水準が高いといった事情により優遇金利(プライム)市場で融資が受けられない借り手を対象とした個人向けのローンのことで、通常のローンと比べて審査基準はゆるいが、金利は高い
- レバレッジド・ファイナンス: 企業・事業の買収の際に提供される、主に被買収企業のキャッシュフローに依存したファイナンス

以上